

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	函南町地域住宅等整備計画(地域住宅計画)													
計画の期間	平成31年度～令和05年度(5年間)											重点配分対象の該当		
交付対象	函南町													
計画の目標	・老朽化した住宅の改善により、安全で安心な住環境向上のための整備の実現													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		61	A	61	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H31当初）		（H35末）
1	・住宅の居住性及び住環境の向上が必要な住宅の割合の向上 公営住宅の外壁・屋上の塗装(防水塗装含む)を実施することにより住環境が向上する住宅の割合 （改良済住宅数/計画戸数75戸）	53%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	函南町	直接	函南町	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業	冷川・上沢住宅の塗装35戸	函南町	■	■	■	■	■	61		策定済	
												小計						61		
											合計						61			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業実施担当課による事後評価を実施。	令和6年3月
	公表の方法
	当町ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	老朽化した公営住宅における外壁・屋上の塗装（防水塗装を含む）については、計画当初に改良済現況値の40戸に35戸の改良を行い最終的に75戸を改良済みとする計画としたが、本交付金を使用した改修は25戸に留まり71%程の実績となった。本改修工事による外壁・屋上塗装の効果により居住性の向上に繋がった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	本交付金を活用し、町営住宅長寿命化計画を策定した。本計画により町営住宅の現況把握をすることができ、また今後の維持管理のための中長期的な計画指標を策定することができた。

○特記事項（今後の方針等）

住宅の居住性及び住環境の向上が必要な住宅の割合の向上については、未実施箇所を含め次期計画に肅々と実施していく。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	財政状況の悪化により全体事業費の5.5割程度の資金投入しかできなかったため。
	最 終 実績値	71%	